

この度は、弊社製品をお買求めいただきましてありがとうございます。  
 この製品は組立式になっております。パッキングケースの中に下記の部品が入っていますので確認の上、下記要領で組み立ててください。  
 ご使用前に、製品の使い方と使用上の注意事項について書いた、説明書をよくお読みになり製品を永くご使用いただくために、説明書を大切に保存して正しくお使い下さい。

**必ずお守りください**

設置に関しては必ず背面の壁に寄せて設置してください。  
 背面側に何も無い場所で設置された場合転倒の恐れがあります。

用意していただくもの・・・プラスドライバー  
 手袋（組み立て時のケガ等を防ぐために必ず着用してください。）

**警告** 下記の内容を無視して誤った使い方をすると、人が死亡または重症を負う可能性がある内容を示しています。

**安全上のご注意（必ずお読みください）**

この取扱説明書の表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他人の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、色々な絵表示をしています。その表示と意味は次ようになっていきます。内容をよく理解してから、本文をお読みください。

⊘ この記号は「してはいけないこと（禁止）」を示しています。

Ⓜ この記号は「必ず実行して欲しいこと（強制）」を示しています。

⚠ この記号は「気をつけて欲しいこと（注意）」を示しています。

Ⓜ 設置の際は必ず壁を背にした場所へ設置してください。

⚠ 設置後は、転倒防止対策をして頂くことをおすすめします。

⊘ ボルト類がゆるんだ状態で使用しないでください。

⊘ 落下や破損、けがなど思わぬ事故の原因になります。

⊘ ぶら下がったり、コードを引っ張るなど、荷重をかけないでください。

⊘ 落下や破損、転倒、感電、けがなど思わぬ事故の原因になります。

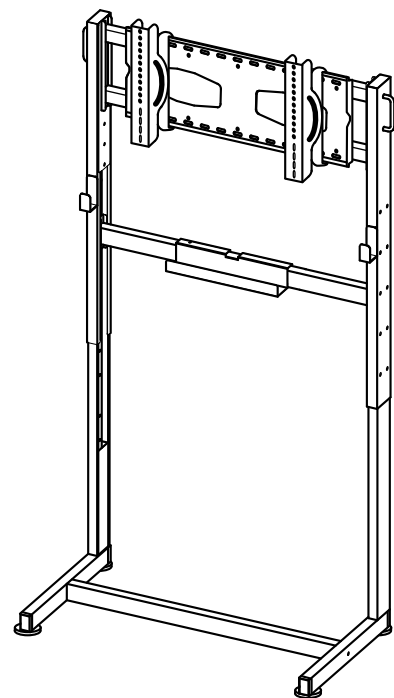
Ⓜ 異常が発生した時は電源プラグを抜き、人が近寄れないよう処置をしてください。

⊘ 落下や破損、感電、けがなど思わぬ事故の原因になります。

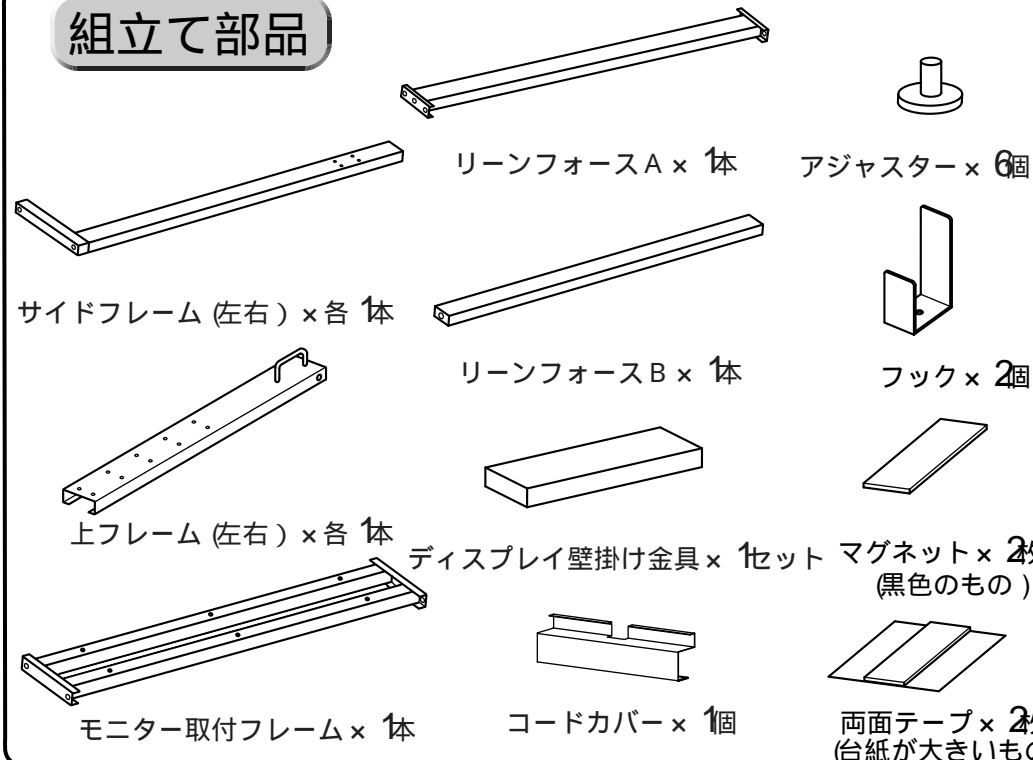
Ⓜ お子様に触れないよう十分ご注意ください。

⊘ 落下や破損、感電、けがなど思わぬ事故の原因になります。

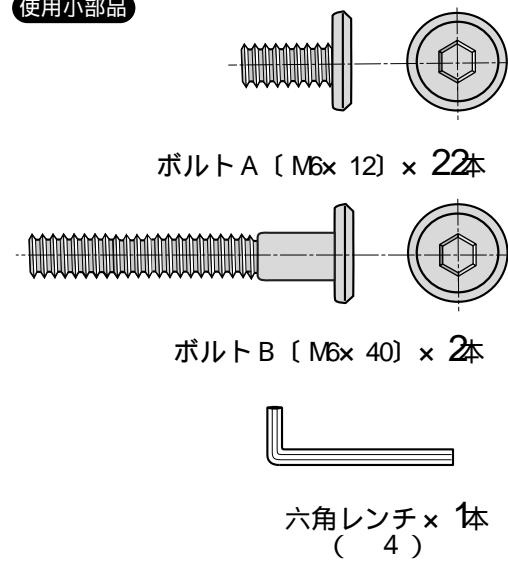
**完成図**



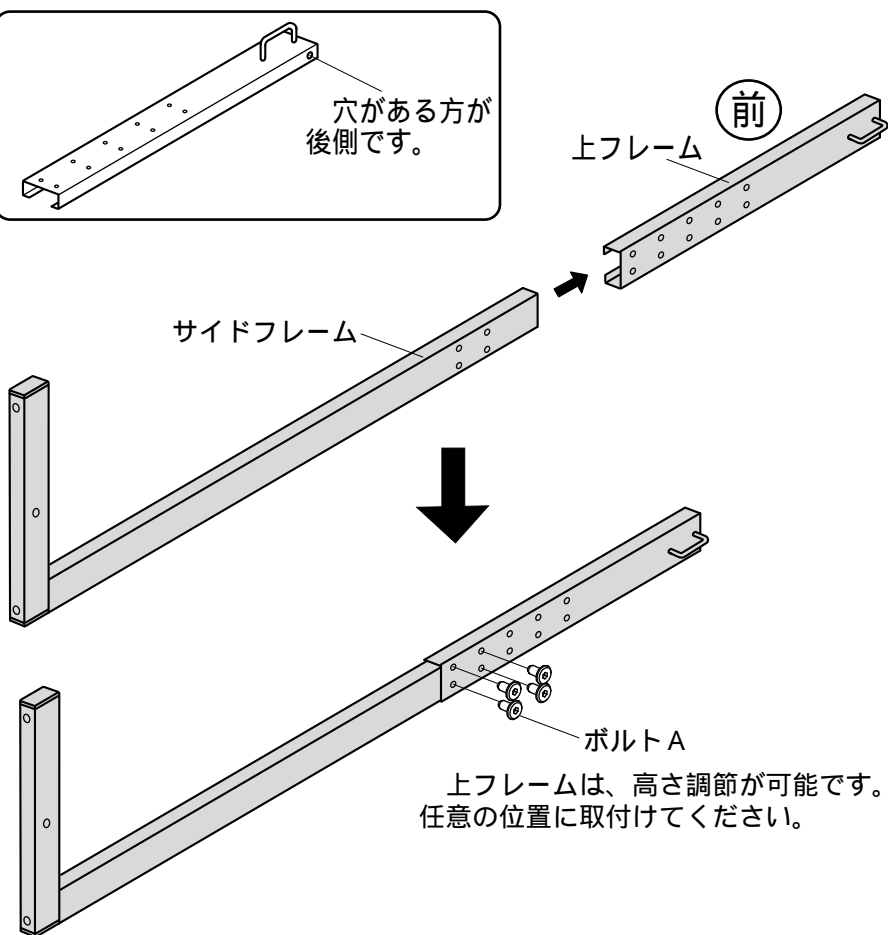
**組立て部品**



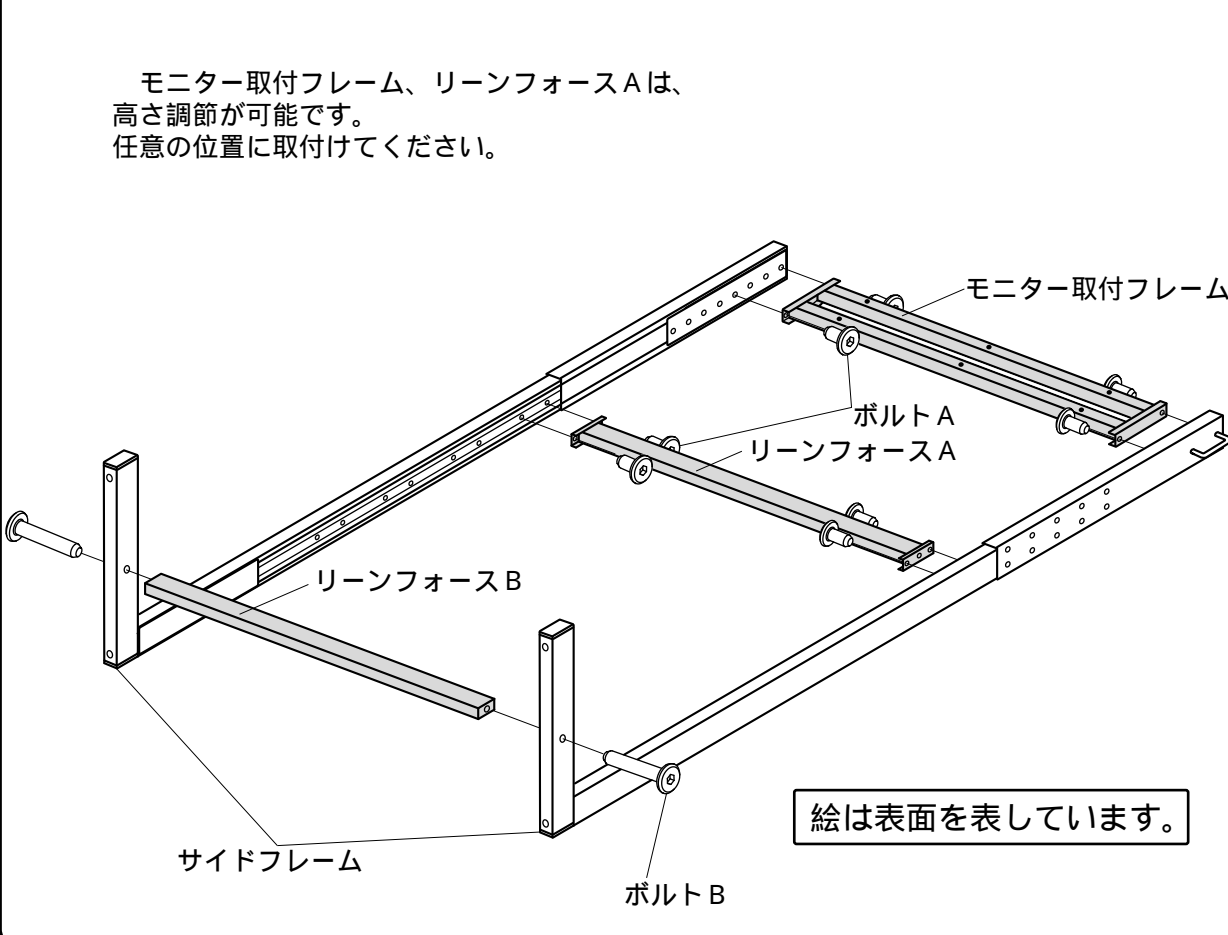
**使用小部品**



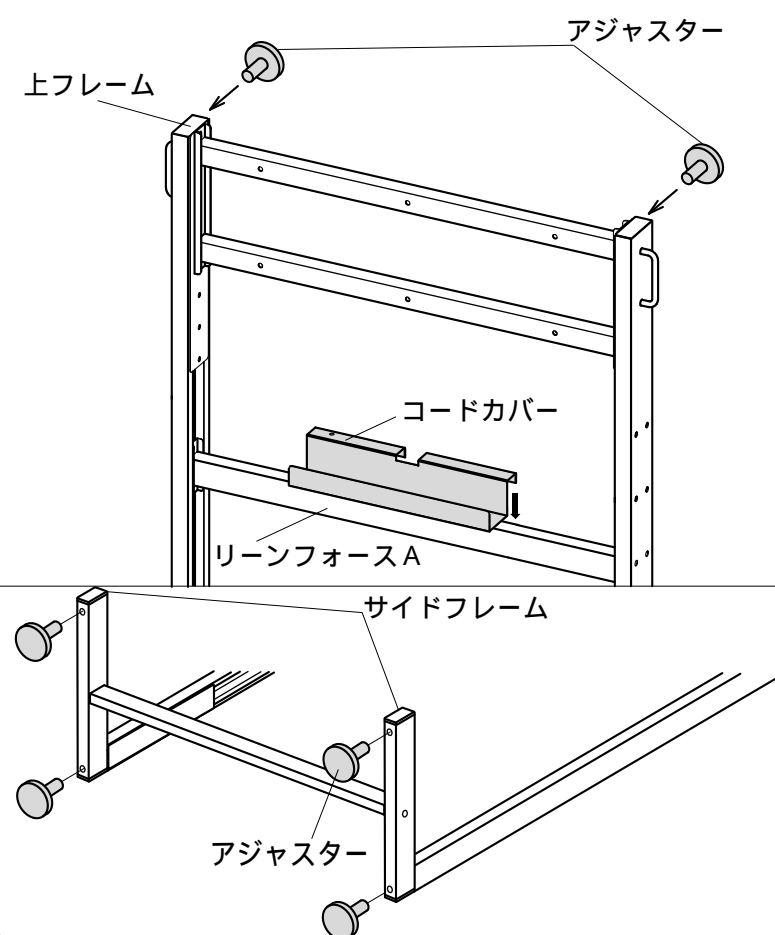
**1** 上フレームにサイドフレームを差し込みボルトAで取付けます。



**2** サイドフレームにモニター取付フレーム・リーンフォースAをボルトAでリーンフォースBはボルトBで取付けます。

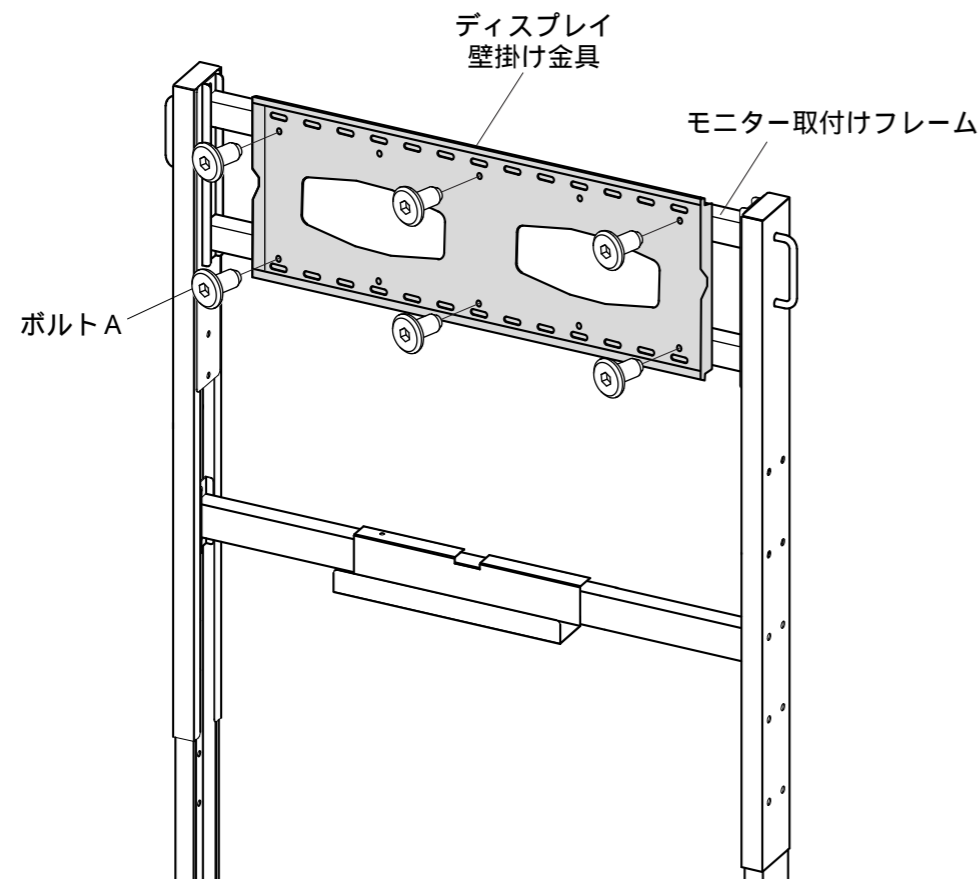


**3** 図のようにアジャスターを取付けます。コードカバーはリーンフォースAに引っ掛けます。



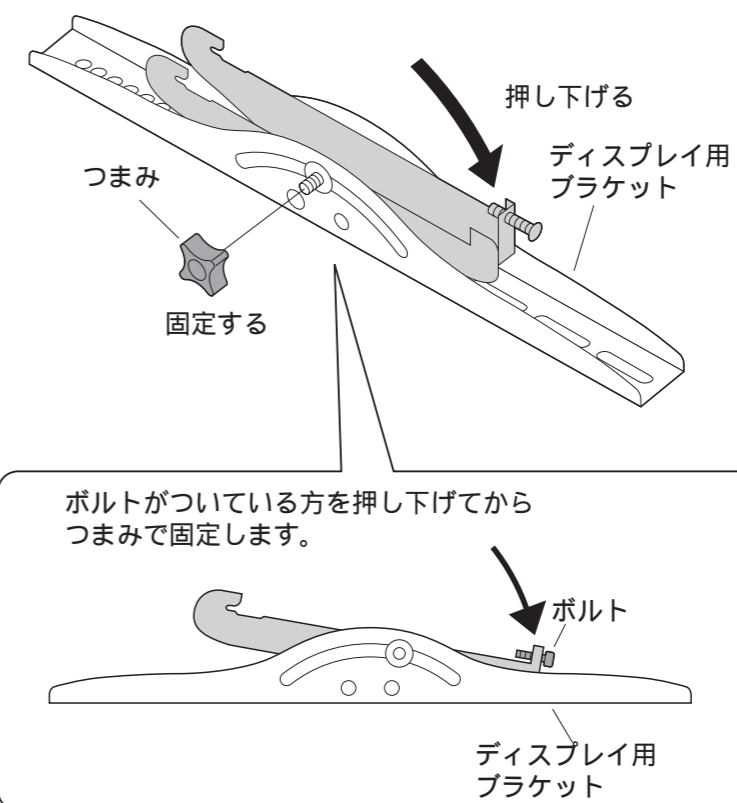
4

モニター取付けフレームにディスプレイ壁掛け金具をボルトAで取付けます。



5

壁面用ブラケットにつまみを取付けます。



6

ディスプレイ用ブラケットをディスプレイの裏面に取付けます。

⚠ 注意 ⚠

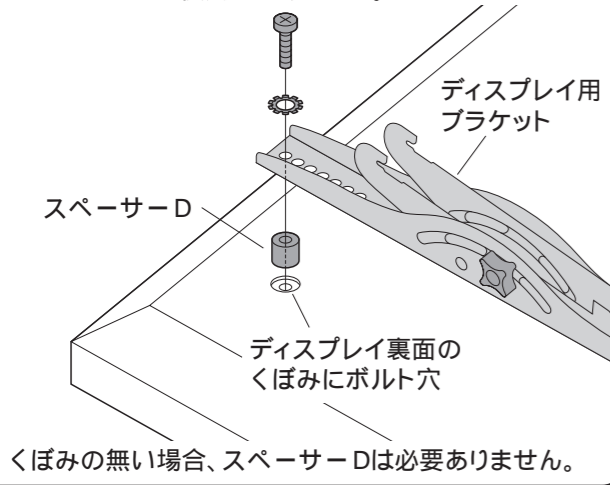
毛布などを下に敷き、ディスプレイへの傷や破損に十分ご注意ください。

⚠ 注意 ⚠

ディスプレイに付属しているスタンド類は取外してください。スタンド類の取外し方法はディスプレイの取扱説明書をご参照ください。

付属のボルトが最後まで締まらない、またボルトが少ししか回っていないなど、ボルトが合わない場合は、強度に十分ご注意ください。市販の適切なサイズのボルトをご用意ください。

ディスプレイのボルト穴部分にくぼみのある場合、スペーサーDを使用してください。



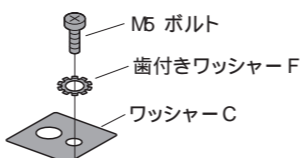
毛布など

下

ディスプレイ用ブラケットノブが付いている方が外側、ボルトが付いている方が下です。

M5~M8 ボルト  
ディスプレイのボルト穴に太さ・長さを合わせてください。

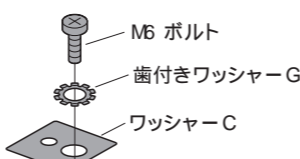
M5 ボルトの場合



ワッシャーC

小さい方の穴を使います。

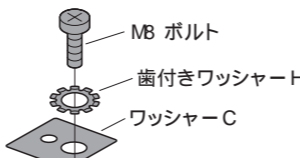
M6 ボルトの場合



ワッシャーC

大きい方の穴を使います。

M8 ボルトの場合



ワッシャーC

大きい方の穴を使います。

7

スタンドは壁に寄せてから壁面用ブラケットにディスプレイ用ブラケットを取付けます。

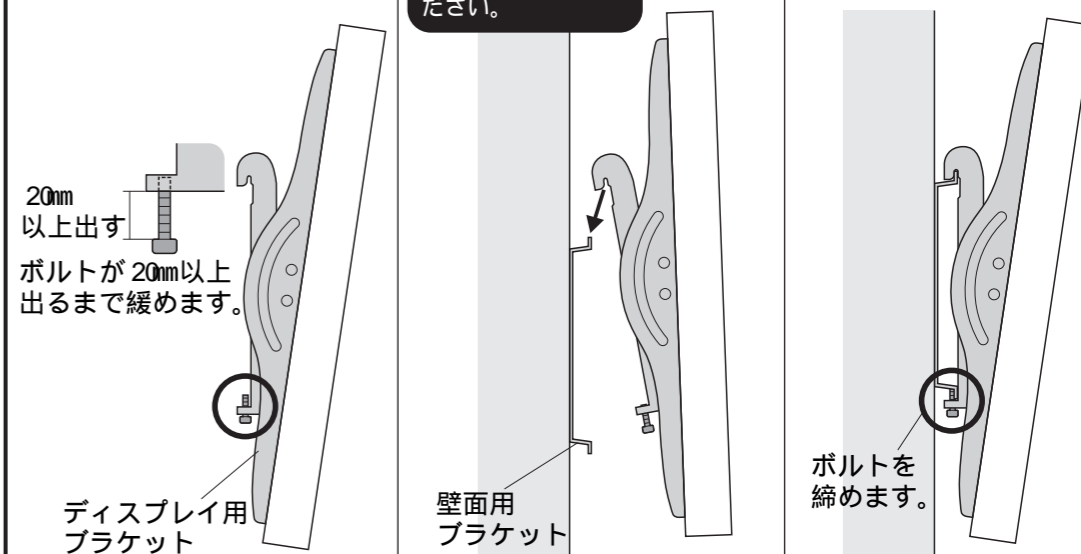
ディスプレイ用ブラケットの下図のボルトを緩めます。

壁面用ブラケットにディスプレイ用ブラケットを引っ掛けます。

ディスプレイ用ブラケットのボルトを締めます。

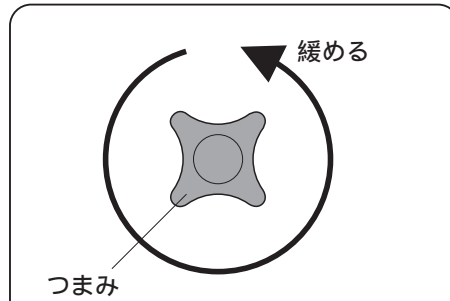
⚠ 注意 ⚠

この作業は必ず大人2人以上で行ってください。

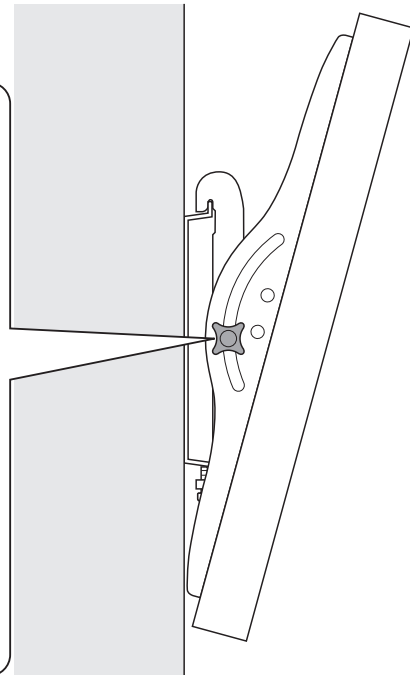


## ディスプレイの上下角度調節方法

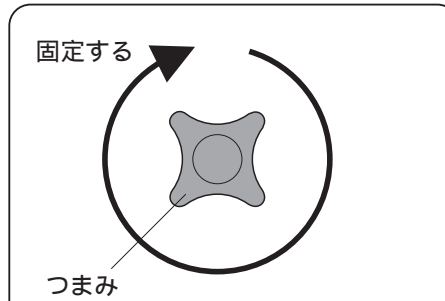
つまみを回して緩めます。



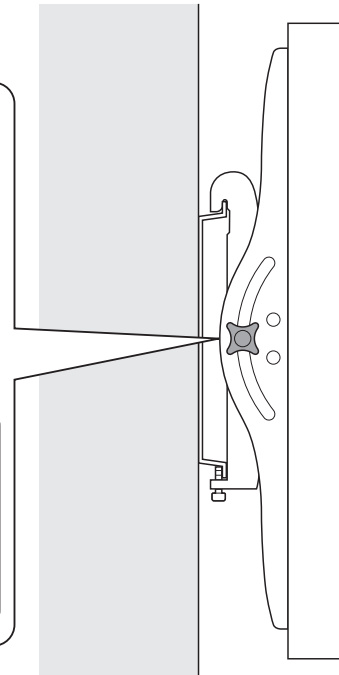
**▲ 注意 ▲**  
 つまみを緩めるとディスプレイが勢いよく動きます。可動部分に指など挟まないように十分ご注意ください。また、ディスプレイなどが破損しないように十分ご注意ください。



任意の角度でつまみを回し、固定します。



**▲ 注意 ▲**  
 必ず両側のつまみを最後まで締めて確実に固定してください。締め付けがあまりいと、ディスプレイが脱落するなど、思わぬ事故の原因となります。



## 安全の為に注意していただく点

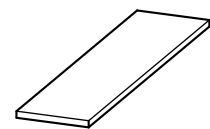
- ▲ ディスプレイは4つのボルトしっかりと固定してください。
  - ▲ 可動部分で指をはさまないように気を付けてください。
  - ▲ ディスプレイの調整は必ず両手で行い、片手での使用はおやめください。
  - ▲ 本製品を振動のある所に置くのはさけてください。
  - ▲ 40kgを超えるディスプレイは取付けないでください。
  - ▲ 室温の元で操作してください。
  - ▲ 2ヶ月毎を目安に、ボルトを締め直してください。
- 以上の点に注意して取扱ってください。

## フックの使用法

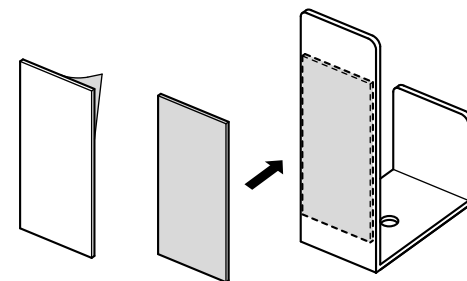
使用条件にあわせてマグネットか両面テープかを選びます。

フックの背面にマグネット又は両面テープを貼ります。

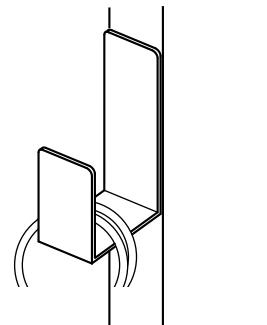
相手が鉄製で動かすことがある場合



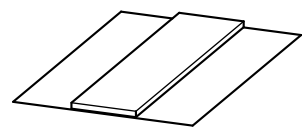
マグネット



任意の位置にフックを取付けてください。



固定して動かすことがない場合



両面テープ

取り外すときに相手側を傷つけることがありますので注意してください。